



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日  
東

上場会社名 株式会社カーメイト

上場取引所

コード番号 7297

URL <https://www.carmate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 矢嶋 純一

(TEL) 03-5926-1211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	11,368	△6.0	568	31.9	628	25.9	232	△31.4
2025年3月期第3四半期	12,097	△4.3	430	△7.8	498	△12.1	338	△11.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 350百万円(△54.8%) 2025年3月期第3四半期 774百万円(16.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	32.96	—
2025年3月期第3四半期	48.03	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	20,997	14,989	71.4
2025年3月期	20,332	14,837	73.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 14,989百万円 2025年3月期 14,837百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2026年3月期	—	15.00	—		
2026年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,297	△7.9	402	33.6	479	27.0	229	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料 P. 7 「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	7,928,885株	2025年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	874,887株	2025年3月期	874,887株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	7,053,998株	2025年3月期3Q	7,053,998株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 2 「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により経済活動も緩やかに回復するなど明るい兆しも見られました。しかしながら不安定な国際情勢、米国の関税政策の動向、資源・エネルギー価格や原材料価格の高止まりなど、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下にあつて当社グループは、引き続きトータルコストの削減を推進する一方、新技術・新発想による安全・安心品質のモノづくり、廃棄ゼロなどを目標としたサステナビリティの強化、海外売上の拡大などに取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,368百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。損益面につきましては、原価率が改善し、営業利益は568百万円（前年同四半期比31.9%増）となり、経常利益は628百万円（前年同四半期比25.9%増）となりました。特別損失として減損損失249百万円を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は232百万円（前年同四半期比31.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 〔車関連事業〕

車関連事業につきましては、売上高は9,970百万円（前年同四半期8.8%減）となりました。損益面につきましては、原価率の改善があり、営業利益は1,163百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。

#### 〔アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業〕

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、売上高は1,397百万円（前年同四半期比19.8%増）となりました。損益面につきましては、原価率の改善並びに販売費及び一般管理費も減少したため、営業利益は235百万円（前年同四半期比114.6%増）となりました。

#### 《当社グループの四半期業績の特性について》

当社グループの事業は冬季製品の占める割合が高いため、第3四半期の売上高及び営業費用の割合が著しく高くなる傾向があります。また、第4四半期は冬季の降雪量の多寡により業績に大きな影響を受ける可能性があります。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ525百万円増加し、17,720百万円となりました。これは主に、現金及び預金は減少しましたが、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ140百万円増加し、3,276百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその後は減少しましたが、投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ665百万円増加し、20,997百万円となりました。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ635百万円増加し、3,114百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、その他に含まれるその他流動負債が増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ121百万円減少し、2,893百万円となりました。これは主に、社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ513百万円増加し、6,008百万円となりました。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ152百万円増加し、14,989百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定は減少しましたが、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.4%（前連結会計年度末は73.0%）となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年10月31日の「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,674	9,713
受取手形及び売掛金	1,897	3,535
製品	3,007	2,537
仕掛品	550	592
原材料及び貯蔵品	725	769
その他	341	573
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	17,195	17,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	73	69
機械装置及び運搬具（純額）	42	41
工具、器具及び備品（純額）	30	37
土地	265	265
使用権資産（純額）	63	54
建設仮勘定	0	0
有形固定資産合計	476	467
無形固定資産	98	91
投資その他の資産		
投資有価証券	2,073	2,433
その他	488	284
投資その他の資産合計	2,562	2,717
固定資産合計	3,136	3,276
資産合計	20,332	20,997

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011	1,355
1年内償還予定の社債	310	275
未払法人税等	61	66
賞与引当金	254	124
製品保証引当金	9	12
その他	832	1,280
流動負債合計	2,479	3,114
固定負債		
社債	1,150	1,030
役員退職慰労引当金	739	759
退職給付に係る負債	810	802
その他	315	301
固定負債合計	3,015	2,893
負債合計	5,495	6,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	9,082	9,116
自己株式	△764	△764
株主資本合計	12,377	12,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,094	1,341
為替換算調整勘定	1,364	1,235
その他の包括利益累計額合計	2,459	2,577
純資産合計	14,837	14,989
負債純資産合計	20,332	20,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	12,097	11,368
売上原価	7,654	6,712
売上総利益	4,442	4,655
販売費及び一般管理費	4,011	4,086
営業利益	430	568
営業外収益		
受取利息	36	26
受取配当金	57	88
為替差益	14	-
その他	1	5
営業外収益合計	110	120
営業外費用		
支払利息	8	8
為替差損	-	22
支払手数料	22	21
その他	11	8
営業外費用合計	42	61
経常利益	498	628
特別利益		
固定資産売却益	4	2
特別利益合計	4	2
特別損失		
固定資産除却損	0	6
固定資産売却損	0	0
減損損失	-	249
特別損失合計	0	256
税金等調整前四半期純利益	502	374
法人税、住民税及び事業税	88	70
法人税等調整額	75	71
法人税等合計	164	141
四半期純利益	338	232
親会社株主に帰属する四半期純利益	338	232

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	338	232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	264	246
為替換算調整勘定	171	△129
その他の包括利益合計	435	117
四半期包括利益	774	350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	774	350
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	車関連事業	アウトドア・ レジャー・スポーツ 関連事業	
売上高			
一時点で移転される財	10,919	1,167	12,086
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	10	—	10
顧客との契約から生じる収益	10,929	1,167	12,097
外部顧客への売上高	10,929	1,167	12,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	10,929	1,167	12,097
セグメント利益	1,112	109	1,222

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,222
全社費用(注)	△791
四半期連結損益計算書の営業利益	430

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	
売上高			
一時点で移転される財	9,955	1,397	11,353
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	14	—	14
顧客との契約から生じる収益	9,970	1,397	11,368
外部顧客への売上高	9,970	1,397	11,368
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,970	1,397	11,368
セグメント利益	1,163	235	1,399

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,399
全社費用(注)	△830
四半期連結損益計算書の営業利益	568

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	計		
減損損失	204	23	227	21	249

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	271百万円	30百万円